

## 日本の歴史

## 3 江戸時代

学習日

月 日

得点

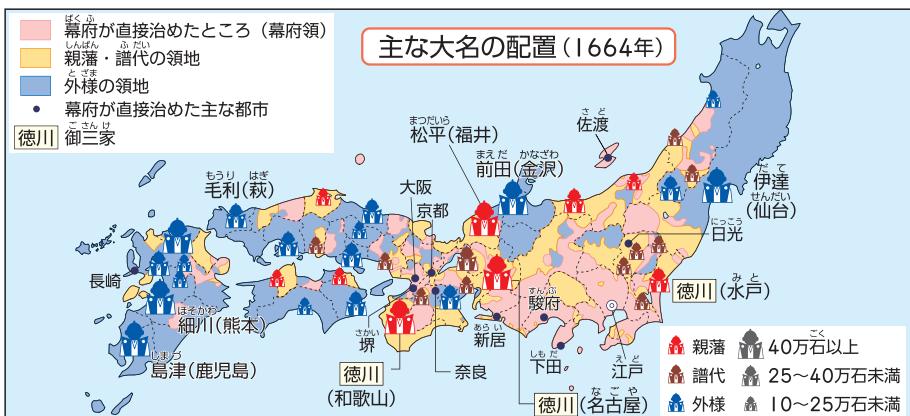
100点

- 1 彩乃さんは、歴史の授業で江戸幕府の大名の支配について調べたことをノートに書きました。地図は主な大名の配置を表しています。ノートと地図を見て、あと2問の問いに答えなさい。(50点)

## ノート

江戸幕府は大名を、徳川一族の(A)、古くから徳川家に仕えていた(B)、関ヶ原の戦いのころから徳川家に従った(C)の3つに分け、それぞれに領地をあたえ、治めさせました。大名が支配する領地や支配するしきみを藩といいます。そして、武家諸法度という決まりを定め、これに反した大名をとりつぶしたり、領地をかえたりするなど、厳しく取りしました。また、大名の妻子を江戸に住まわせ、大名には1年おきに江戸と領地を行き来させました。

## 地図



- 1 ノート中の(A)～(C)にあてはまる言葉の組み合わせとして正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号を書きなさい。(20点)

ア A 外様	B 譜代	C 親藩	イ A 親藩	B 譜代	C 外様
ウ A 譜代	B 親藩	C 外様	エ A 親藩	B 外様	C 譜代

( )

- 2 地図からわかることとしてまちがっているものを、次のア～エの中から1つ選び、記号を書きなさい。(30点)

ア 江戸から遠いところは外様、近いところは親藩や譜代の大名に治めさせた。
イ 大阪や京都は幕府が直接治めていた。
ウ 幕府の領地よりも大名の領地のしめる割合のほうが大きかった。
エ 外様には40万石以上の大名はいなかった。

( )

つぎのプリントにつづく →

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさ  
を体験しよう!

かっこいい小学生になろう



2

航平さんと由奈さんは、歴史の授業で江戸時代の外国との貿易について学習しています。会話文と地図、資料を見て、あの問い合わせに答えなさい。(50点)

先生：この地図は江戸時代のはじめごろの、貿易船の航路と日本町や日本人が住んでいた所を表しています。

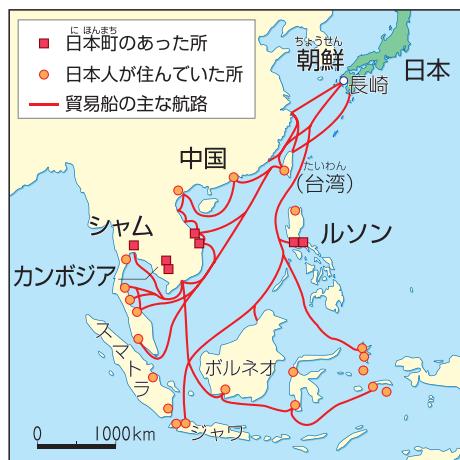
航平：東南アジアにはずいぶんとあちこちに日本人が住んでいたんですね。

先生：当時、幕府は外国との貿易をさかんにしようとしていました。それで多くの日本人が貿易のために東南アジアに移り住みました。

由奈：でも、このあと幕府は鎖国にふみ切るんですよね。どうしてかな。

航平：幕府は外国と貿易を続いていると、都合が悪いことが起こると思ったのかもしれないね。

### 地図



航平さんと由奈さんは調べていくうちに、次の資料を見つけました。資料1は幕府が出した禁教令の一部、資料2は幕府が出した鎖国令の一部です。

#### 資料1

キリスト教徒はただ貿易をするだけでなく、邪教（キリスト教）を広めて日本の政治を改め、日本をうばおうとしている。命令にそむき、処刑された者を礼拝している。

#### 資料2

A 日本がキリスト教を禁止していることを知りながら、キリスト教を広める者がなおもやってくる。今後、ポルトガル船の来航を禁止する。



1 資料2の——Aについて、次の文は、幕府がキリスト教を禁止した理由について、航平さんがまとめたものです。次の文中のBにあてはまる内容を、資料1を参考にして、「幕府」という言葉を使って簡単に書きなさい。(30点)

江戸幕府は、人間は平等であるというキリスト教の教えに人々がえいきょうされて、Bことをおそれたから。

( )

2 幕府は資料2の命令を出し、やがて鎖国を完成させましたが、鎖国後も幕府が貿易を認めたヨーロッパの国の名前を書きなさい。(20点)

( )

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさ  
を体験しよう！



かっこいい小学生になろう



Z会の本

